

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 11 月 21 日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 16 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	10 人	2 人	4 人	16 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・新規利用者のカンファレンスだけでなく、個別のカンファレンスを開く予定を事前に決めて、開催するようにする。・担当利用者を明確にして、ケアマネと一緒にモニタリングを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・業務の都合がつけば、ケアマネと一緒にモニタリングを行うことができた。・業務中にカンファレンスを行う時間と、勤務上職員が集められずうまく開くことができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	11	3	2	16
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	14	2	0	16
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	14	0	0	16
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	13	3	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・改善計画に関しては、できるだけケアマネと一緒に担当利用者のモニタリングに行くことができた。また、同行できない時には、評価表で対応することができた。・必要とされている事に対してどう対応して良いか担当グループで検討し、全職員に協力できるよう報告を行って、又 LINEWORKS で情報共有ができています。・送迎時や面会時には家族や介護者と積極的にコミュニケーションをとり、状況報告を行いつつニーズを引き出せるよう努めている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・カンファレンスを開こうとこころみるも、業務中のカンファレンスの開催は厳しい・他のスタッフに対し、新規利用者に対しての配慮を行うような指導が行えていない。・利用前に事前情報が共有されるが、それについて具体的な話し合いがもてていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・ケアマネとのモニタリングは継続して行う。また、担当チームでの話し合いの場を、LINEWORKS を活用してカンファレンスを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 11月 21日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	8人	2人	17人

前回の改善計画
・前年度、目標で利用者の「～したい」が個別援助計画に位置付けていないので、引き続き取組んでいく
前回の改善計画に対する取組み結果
・一部の個別援助に結び付けて、日々の過ごし方に歩行練習やお手伝いを取り入れた。 ・LINEWORKS での情報共有や活用が増えて効率化につながっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	7	8	1	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	9	6	1	16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	11	0	16
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	3	7	6	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の「～したい」「～できるようになりたい」ということはわかっている。 ・本人の「～できるようになりたい」ことをできるような声かけは行っている。 ・スタッフが利用者の「～したい」という気持ちを聞き出し、共有する動きはみられる。それをケアマネが形にできている。 ・不定期で利用者や家族の目標について検討できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人のゴール (目標) がわかっていない。 ・利用者の「～したい」をチームで共有し、どうすればできるかの話し合いができていない。 ・かかわった内容をミーティング等で発言し、振り返り、より良く改善する動きが不十分である。 ・実践した内容や情報をミーティングで発言できていない。 ・現状を維持するための目標にとどまっておき、より活動的に過ごすための目標にまで落とし込めていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者の「～したい」という思いを、日々の関わりで支援し、振り返りを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 11月 21 日

3. 日常生活の支援

メンバー 16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	5人	4人	16人

前回の改善計画	・担当制を明確にして、主任を中心にカンファレンスを行えるように計画を立てる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・担当制を明確にして、主任を中心に話し合いを行うようになってきているが、PDCA サイクルまでできていない。 ・話し合いが中途半端になってしまい、タイムリーに改善されない時がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	1	13	2	16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	11	2	0	16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	9	2	16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	11	3	0	16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	11	5	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・本人の状況に合わせた介護をしている。 ・本人の気持ちや体調変化に気づいたら共有できている。 ・主任と個人的なケースの話は行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・まだ一人ひとりにあった介助方法が統一できていない。 ・以前の暮らし把握できない。 ・チームカンファレンスができていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・主任を中心として、カンファレンスを行う時間が無いときは、LINEWORKS の活用を行い、タイムリーに支援の内容の統一や見直しを行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 11月 21日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	1人	5人	10人	16人

前回の改善計画	・地域資源の発掘に取り組み、ケアプランに位置付けられる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・本人にとって必要なフォーマルサービス、インフォーマルサービスを提案している。 ・近隣との関係は、限定された人のみになっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	7	2	16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	6	5	16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	10	2	16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	7	8	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・これまでの生活スタイルが崩れないような支援をしている。 ・とまり木が橋渡しの役割を担っている。利用者にシームレスなケアが提供できるように関係機関と連携・補完した。 ・利用者によっては、近隣住民から事業所に連絡があり関係性ができている。 ・配食弁当などのサービスに繋げることができている。 ・サービスだけでなく、家族、介護者の役割も残すことで全体的なバランスに注意している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人の暮らしに必要な地域資源や民生委員は把握できていない。 ・地域との関係が希薄だと感じる。地域の催しに参加したことがない。ネットワークが構築されていない。 ・年間スケジュールを把握していない。 ・利用者が地域と関われるよう介護士として特に何もやれていない。 ・利用開始時には、近隣とのトラブルや付き合いが無い状態でサービス開始になるケースが多々ある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域の行事の把握と、地域資源の活用の勉強会を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 11月 21日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	2人	6人	8人	16人

前回の改善計画	・担当の利用者のケアプランを理解し、地域資源に結びつけられそうな資源がないかを検討することができる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・限定されたサービスにしか繋がられていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	2	6	8	16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	13	2	0	16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	0	10	6	0	16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	10	4	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人、家族の希望も聞きながら、通い、訪問、宿泊が提供できていると思う。 ・本人の変化に気づいて提供できた。 ・小多機の役割を理解し、柔軟に対応している。 ・状態変化に応じた訪問サービスの追加など柔軟にしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域資源を使って支援できていない。 ・本人のニーズでは無く、効率優先になってしまう時が多々ある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・担当の利用者のケアプランを理解し、地域資源に結びつけられそうな資源がないかを検討することができる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 11月 21日

6. 連携・協働

メンバー 16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	7人	8人	16人

前回の改善計画	・引き続き、地域に向けて事業所として取り組めることを考え、企画、実施していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・今年度もローズと共同で秋祭りを開催予定だったが、利用者のコロナ感染により急遽、とまり木は不参加になってしまった。 ・今年度中に、事業所として取り組めることを計画する。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	4	4	8	16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	3	3	10	16
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	1	5	9	16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	7	02	5	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・SG会やOneぱくキッチンなどを通して、地域の高齢者や子供達と交流ができている。 ・地域住民や外部の出入りがある開けた施設。 ・定期的に、地域の学校（小学校、中学、高校、大学）との交流がある。（オンライン授業、交流会） ・ボランティアの方が来てくれる（お菓子作り、カラオケ） ・個人としては出来ていないが、事業所としては出来ている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・一職員として地域に出る機会がほぼないと、そのような機会を生み出せていない。 ・事業所として、地域に出向くことや、今年度は地域参加できることを企画していく予定だったが、今はできていない。 ・ふらっと広場は近隣住民には認知されているようだが、認知が限定されている。とまり木としての発信が弱い。 ・スタッフ全員で地域に向けての意見交換が出来ていないため、企画できず。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・引き続き、地域に向けて事業所として取り組めることを考え、企画、実施していく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 11月 21日

7. 運営

メンバー 16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	8人	8人	16人

前回の改善計画	・防災訓練を地域の方にも参加できるよう企画していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・今年度、防火管理者が新しく変わり、慣れない業務でもあるため、まだ企画できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できて いない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	5	8	3	16
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	7	6	3	16
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	7	4	16
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	6	8	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・とりみ木として、地域貢献や地域の活性化を図るための活動 (SG会やPT協会) に取り組んでいる。 ・苦情やご意見は真摯に受け止め、上長に報告や対策などに取り組む事がある程度できている。 ・運営推進会議を通して、地域における事業所のあり方を発信している。 ・防災訓練は行なっている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・近隣住民との交流が少なく、協同する活動もない。 ・苦情相談の運営反映。 ・地域の人からの意見を聞いたり、知ったりする為の努力ができていない。 ・地域の参加がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・防災訓練を地域の方にも参加していただけるよう企画していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 11月 21日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	5人	3人	16人

前回の改善計画	・事業所内で、基本に戻り接遇をしっかりと取り組むことを掲示しているので、スキルアップの必要な人に適切な勉強会を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・接遇の大切さや、全体ミーティングでの発信は行っている。すべての職員への意識づけとなるとまだ発信は弱い。 ・外部研修に出せる余裕がなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	7	3	4	16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	6	5	16
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	2	13	16
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	10	2	3	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・院外研修に積極的に参加している。安全の基本である「5S活動」を取り入れた。 ・事業所の勉強会には参加できている。 ・包括が主催する会議に出来るだけ参加している。 ・法人内のスキルアップ研修に参加している。 ・自己研鑽に努め、勉強会や研修、学会などに定期的に参加している。
--------	--

できていない点	・地域連絡会の存在は知っているが、内容まで把握していない。 ・法人内、外の研修は参加できていない。 ・外部研修に行けていない ・研修で学んだことを、スタッフに充分共有できていない。 ・連絡協議会には参加できていない
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・接遇の大切さの勉強会や、発信は行っているが、まだ周知できない。来年度は実際に利用者役になってもらい接遇や、介助方法を体験する取り組みを行う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 11月 21日

9. 人権・プライバシー

メンバー 17名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	5人	4人	16人

前回の改善計画
人権、プライバシーについて、個人情報の取り扱いの勉強会の開催を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・身体拘束、プライバシー保護の勉強会は行っている。 ・プライバシーに関しては、もっと配慮が必要と感じるところがある。 ・LINEWORKS での情報共有をすることで、ペーパーでの掲示が少なくなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	7	0	0	16
②	虐待は行われていない	9	6	1	0	16
③	プライバシーが守られている	6	7	3	0	16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	8	6	2	16
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	7	6	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・虐待や身体拘束は行っていない。(主任として、各スタッフへ声掛けに努めている) ・プライバシー等の配慮も注意している。羞恥心を損なわないように支援している。 ・看護の倫理綱領に基づき細心の注意を払っている。 ・事業所内の研修(勉強会)は参加する事ができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・リスク管理のために、壁などに個人情報を掲示している事がある。 ・全体としてグレーな点、(自立支援と混同してしまいがち)声掛けも多いので、不適切ケアになっている可能性もあるので改善が必要。 ・整理整頓を行うことで、個人情報が記載されている物は減っているが、情報共有のために、紙ベースでカウンターに置いてある場合がある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・人権、プライバシーについて、個人情報の取り扱いの勉強会の開催を行っていく。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団友愛会	代表者	岩砂 智丈	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民に開放されている地域交流スペース「ふらっと広場」がある ・医療法人である強みを活かし、看護師、作業療法士等を配置し、医療依存度の高い方に対しても、自立支援のためのケア体制が整備されている。 ・在宅生活を支えるために、柔軟な訪問サービスの提供を行っている。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 とまり木	管理者	住友 あゆみ		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	2人	1人	1人	1人	0人	2人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・個別援助計画の作成（利用者の「～したい」の反映） ・個別援助計画は、担当の職員が作成し、ケアマネのモニタリングと一緒に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の「～したい」の反映に関しては、具体的にプランに位置付けて個別援助として出来たケースがあるが、全体としては少ないので、増やしていきたい。 ・モニタリングに介護職員と一緒に行くことは、徐々に定着してきている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの生活スタイルが崩れないような支援をしている。 ・主任を中心として、カンファレンスを行う時間が無いときは、LINEWORKS の活用を行い、タイムリーに支援に活かす事ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の「～したい」という思いを日々の関わりで支援し、振り返りを行っている。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ前にイベント等をしてくれた方に声かけを行い、利用者との地域の交流の機会を増やしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・以前、コロナ前にイベントに参加して頂いた方に連絡を取り、ふらっと広場で交流を行った。（ギター演奏・剣舞・カラオケ等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふらっと広場の出入り口には、地域の人、中学生から高齢者といった人達がベンチに座って休憩する様子をよく見かけます。地域へ馴染み立ち寄りやすいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントとして、企画出来た数も少なかったため、年間計画を立てて開催していく。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の参加できる行事や、包括の活動を通して専門職の派遣など、事業所職員が地域に出向く活動を積極的に実施していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・包括が開催している SG 会など、専門職の派遣を行う事ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・セラピストが地域に出て、運動教室を行うことで、定期的に来て欲しいという意見を頂く事ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次回も、専門職を地域に派遣するなどの活動を積極的に行っていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で支えるという観点をもって、利用者を支える計画書をたてる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年を通して地域の方から相談を何件か頂いた。その内容は、認知症の独居のご利用者に関する事であった。 ・徘徊や、ゴミ出しの問題で、事業所だけで解決できる問題で無いときは、包括に相談した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も、地域で支えるという観点をもって、計画書をたてる。また地域で支えるための勉強会を行う。

E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の地域活動への参加を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の業務が中心になり、地域行事に利用者を参加する事が難しいのが現状。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の皆さんがそれぞれに、その必要性を認識されており、現状の参加が難しくても、できるものから徐々にでいいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動への参加で、何ができるかを検討し、業務に無理の無い範囲から活動を行う。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・年間通じて訓練を行い、BCPの見直しを行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の事業所の避難訓練の実施と、BCPでは、感染対策に関する訓練を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・包括でも市の方針に基づき役割を担いますが、災害時の協力体制を共に検討していきたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・BCP訓練を行った後に、振り返りを行い、マニュアルの見直しを行っていく。

